24年度の町の事業　議員が総点検

産業

問　企業誘致をどのような手法で進めたのか。
産業課長　町内の大手企業の取引先、下請けおよび都の商工会連合会会員にパンフレットを配布した。また金融機関の各支店にもパンフレットを置いていただいた。その他先進事例の視察も行ったが、24年度時点での成果はゼロ件であった。

問　新規就農者確保事業費補助金として、約262万円支出されたが、その成果は。
産業課長　夫婦1組、成年男性2名、計4名が新たに就農した。

新規就農者が耕作を始めた農地（箱根ケ崎地区）

行政改革

問　500万円以下の工事契約について、町内業者の割合は約半数しかないが、24年度見直しや改善が行われたのか。
管財課長　件数で54・5%、契約金額で48・3%だった。5000万円以下の入札について、町内業者で対応できるものは、町内業者だけの入札を実施している。しかし、すべてを町内業者で競争させることは難しく、結果的にこの数字になった。

問　小・中学校7校中5校が東京電力から新電力会社に契約変更したが、効果は。
教育課長　24年度は8月から変更し、約100万円の節減が図れた。

福祉

問　全保育施設に加湿機能付き空気清浄器が設置されたが、その効果は。
福祉課長　インフルエンザなどの感染による欠席児童が、石畑保育園では、24年度8名で、前年度比32名の減。むさしの保育園では、24年度15名で47名の減。そのほかの認可保育園、認証保育所、認定こども園とも、1月の調査では、1桁台であった。

問　障害者就労支援事業における実績は。
福祉課長　23年12月開設の障害者就労者支援センターが24年度には定着し、ハローワークとの連携も図られた。一般就労された方が7名、福祉施設に就労された方が8名という実績があった。

安心・安全

問　青色回転灯装備車での防犯パトロールの成果は。
地域課長　町内の犯罪発生件数が、前年比マイナス317件。その中で、特に自転車盗がマイナス137件と大幅に減った。

問　約130万円で松原中央公園に防犯カメラを設置したが、その効果は。
建設課長　悪質ないたずらが減った。遊具での事故の状況を確認することができた。

防犯カメラが設置された松原中央公園

健康

問　24年度から開始された大腸がん検診の無料クーポン事業の成果は。
健康課長　3,743人の受診があり、予定数を上回った。クーポン自体の効果は検証できなかったが、がん検診の普及啓発という趣旨から見ても、一定の効果はあったと考える。

環境

問　23年度の行政評価において、住民一人当たりのごみ排出量が多摩地域30市町村中ワースト2位であったことを受け、24年度は原因究明と施策の実施をあげているが、その成果は。
環境課長　家庭ごみは微減だが、事業系のごみは増加した。事業系ごみについては硬質プラの増加理由など、調査と分析を行ったが、具体的な理由は出ていない。

教育

問　学力調査の実施内容と結果は。
指導課長　国、都による全国学力調査のほか、町独自でも調査を行った。結果として、学力はわずかながら向上していると認められるが、読解力と文章表現力に課題があった。

問　学校評価における第三者委員から、どのような指摘を受けたか。
指導課長　学校経営については高い評価を得たが、子どもたち自身が目的意識を持ち、自ら創意工夫できるように指導することなど、多くの授業改善を指摘された。

問　不登校対策として「家庭と子どもの支援員」を増員したが、成果は。
指導課長　比較的早い段階で学校に復帰できた児童・生徒が増えた。

歳入

問　24年度税収の収納率アップのために、どのような努力をしたのか。
税務課長　3人の嘱託員で、未納の方を回った。また、木曜日の夜間窓口延長、分割納付書の発行なども行った。収納率0.4ポイントの増につながった。

問　公共施設に設置した太陽光発電の売り払い代金は。
地域課長　長岡コミュニティセンターが約8万円。箱根ケ崎南会館が約25万円。町民会館が約14万円。

まちづくり・人づくり

問　箱根ケ崎駅自由通路の期日前投票所の投票者数は増えたか。
総務課長　21年の衆議院選挙は595名、24年の衆議院選挙は631名と伸びている。

問　海外留学奨学資金290万7,000円はどう使われたのか。
企画課長　ベラルーシのミンスクのバレエ学校、アメリカのフロリダ州立大学、スイスのルツェルン音楽院に入学した3名に、渡航費や学費などを奨学金として支払った。

瑞穂町海外留学奨学生の留学報告会の様子